

令和5（2023）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

トヤマエビ日本海北中部

対象水域	日本海北中部（青森～石川）	参画機関名	水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、青森県産業技術センター水産総合研究所、秋田県水産振興センター、山形県水産研究所、新潟県水産海洋研究所、富山県農林水産総合技術センター水産研究所、石川県水産総合センター
------	---------------	-------	---

(1) 調査の概要

- ・ 機構は魚群分布調査、標本船調査、生物情報収集を実施、各県漁獲情報を集約
- ・ 各県は漁獲統計の収集を実施

(2) データ収集状況

- 各機関により、令和3年度評価で用いた情報に加え、以下の通り情報収集を実施
- ・ 青森県では日本海主要21港における2007年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・ 秋田県では2003年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・ 山形県では2021年以降の月別漁法別漁獲量（モロトゲアカエビを含む集計値）を収集済み
 - ・ 新潟県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・ 富山県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・ 石川県では主要10港における2014年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・ 機構は魚群分布調査、標本船調査を実施中、また各県漁獲情報を集約中

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：令和3年度評価報告書（https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2021/report_2021_96.pdf、2023年11月20日閲覧）を参照
- (2) 年齢・成長：同上
- (3) 成熟・産卵：同上
- (4) 被捕食関係：同上

(4) 備考

- ・ 資源評価調査報告書については令和3年度に作成および公表済み（https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2021/report_2021_96.pdf、2023年11月20日閲覧）
- ・ 本種の資源動向や資源水準を判断するための長期的な漁獲量や資源量指標値を得ることが今後の課題